

男子第77回・女子第39回
兵庫県高等学校駅伝競走大会 および 各地区予選会
開催に際するガイドライン、申し合わせ事項

【基本事項】

1. 沿道等での応援については、応援者各自で感染防止対策を講じて来場するよう要請する。
 - ・体調不良の場合は来場しない
 - ・マスクの着用
 - ・他の応援者とのソーシャルディスタンスの確保
 - ・声を出しての応援は禁止（手拍子などは可）※各大会の会場で定められた入場規制（立入禁止区域 等）に関する指示を遵守すること。
2. 日々の体調管理と検温を実施し参加生徒の健康状態を各校顧問で把握すること。
なお、大会開催前7日間および開催後14日間は所定の体調チェックシートに必要事項を記録し、必要に応じて提出することができるようにしておくこと。（各校で回収し保管）
3. 「3密」の回避
 - ・ソーシャルディスタンスの確保。
 - ・近距離での会話や発声・高唱を避ける。
 - ・十分な換気。（宿舎、配置収容バス）
4. 感染症対策
 - (1) マスクの着用
 - ・選手はウォーミングアップや競技を行っている時以外は必ずマスクを着用すること。
 - (2) 手洗い、手指消毒の徹底
 - ・競技前、競技後の手洗い・手指消毒。
 - ・手指消毒用アルコール液の設置。
 - ※競技役員・補助員は任務内容によりゴム手袋を着用する。
 - (3) 感染者、濃厚接触者、感染の疑いがある者が出た場合の対応
 - ※当該チームは速やかに県高体連陸上競技部事務局へ報告しなければならない。
5. 大会への参加について（選手、補助員、大会役員、競技役員、報道関係者）
 - ※選手、付添、大会役員、競技役員、報道関係者は所定のADカードやリボンの着用をしなければならない場合がある。
 - ※下記の①・②の場合は参加を見合わせること。
 - ①大会当日体調がよくない場合。（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ②同居家族や身近な知人等に感染が疑われる方がいる場合。
 - ※新型コロナウイルス感染症等に起因する事由による登録選手の変更を可能とするが、事由を証明する書類、登録選手変更届の提出、監督会議での承認を必要とする。

【競技運営面での対策】

1. スタート・フィニッシュ地点、中継所、配置収容バス内での密集・密接の回避。
 - ・状況によりスタート・フィニッシュ地点、中継所における入場制限エリアを設置する。
2. その他
 - ・給水を実施する場合は、感染防止対策に十分留意する。
 - ・速報記録および正式結果は、Web掲載などを利用する。

【その他の対策】

1. 開・閉会式の簡素化、簡略化。
2. 大会終了後は速やかに帰宅させる。
3. 各校待機場所について
 - ・他校の待機場所との距離を離す。
 - ・各校、各自での消毒液の準備を要請する。
 - ・使用場所周辺の清掃を行う。
4. **ゴミは各自・各校持ち帰りとする。**
5. 感染防止のため、声を出しての応援（ラップタイムの読み上げも含む）、集団での応援は禁止する。（手拍子などは可とする）
6. 大会開催に関する各種情報を、参加者、保護者、卒業生、地域住民 等へ周知する。